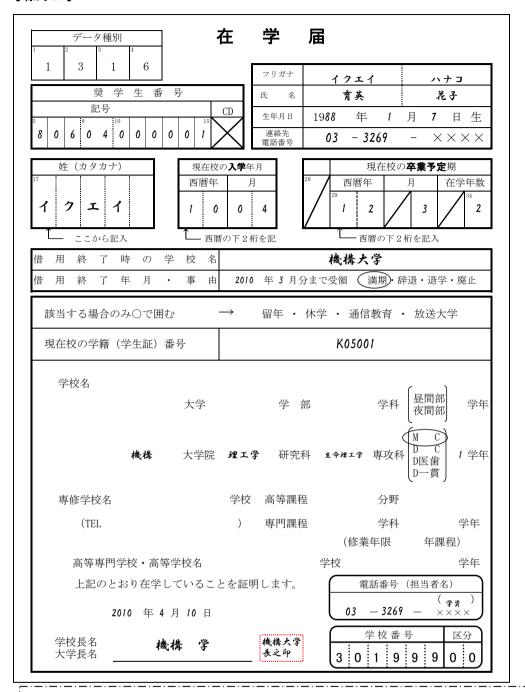
在学届の記入上の注意点と記入例

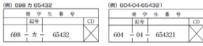
[様式 21]



「在学届」記入上の注意

1. 奨学生番号は、奨学金の借用が終了しているもののうち採用年度の「新しい番号」を記入すること。

奨学生番号の記入例 奨学生番号の記入例



- 2. 借用終了時の学校名は、借用が終了したもののうちで最後に貸与された学校名を記入すること。
- 3. 姓は左につめてカタカナで記入し、ダク点、半ダク点は、1コマ使用すること。

 (姓の6コマ以上、及
 (例) 円城寺和子
 (例) 青木昭子

 姓(カタカナ)
 姓(カタカナ)

 エンシ*ョ
 アオキ

- 4. 卒業予定期は、現在在学中の学校の正規の最短修業期の年を西暦の下2桁(平成の年+88)で記入すること。なお、休学などで正規の最短修業期を超えたときは、その卒業予定期を記入して提出すること。
- 5. 在学年数は、次の(1)~(4)のいずれかの年数を記入すること。(1年未満の端数は切り上げる)
 - (1)1年次入学(学士入学を含む)のときは、そのときから正規の最短修業期までの年数。
 - (2)休学、その他の事由で卒業が延期となったときは、その延びる年数。
 - (3)辞退, 廃止などにより在学期間中に借用が終了したときは, そのときから卒業するまでの年数。